



県評しずおか

静岡県労働組合評議会

〒420-0851

静岡市葵区黒金町55番地

交通ビル3階

TEL 054-287-1293

FAX 054-286-7973

Eメール kenpyo@mail.wbs.ne.jp



職場での仲間づくり・対話で 組織拡大強化を

— 静岡県評第74回定期大会 —

9月18日(土) 静岡県評の第74回定期大会を静岡市の教育会館で開催しました。コロナ禍の緊急事態宣言の中ということもあり、オンラインでの参加を20カ所に、会場には47名の参加でした。

開会のあいさつで、菊池仁議長は「菅首相は総裁選に立候補しなかった。新型コロナ感染に効果的な対策をしなかった、など国民の批判の声がそうさせた。国民無視で総裁選に明け暮れている自公政権を、来る総選挙で退陣に追い込もう」

「県の最低賃金が28円上がり913円になったが、我々の要求1000円には程遠い。景気回復のためにも最賃引き上げと賃金の底上げが必要だ。8時間働けば普通の生活ができる社会のために共に闘ってほしい」と語りました。

組織拡大・強化を 最重点課題に

廣瀬事務局長が「21年度運動の到達点と課題」「22年度の重点課題と運動の進め方」について提案しました。

「組織拡大・強化を最重点課題に『職場での仲間づくり・対話を重視し、労働運動の見える化』『社会的な賃金闘争の展開。コロナ禍だからこそ大幅な賃上げと底上げを。地域経済の好循環を目指し、最低賃金を今すぐ1000円に。1500円をめざす。全国一律最低賃金制度の実現』『リニア建設による大井川の水・残土の処理問題。浜岡原発再稼働反対の運動や医療体制の拡充を求める運動など繰り広げていく』と訴えました。

代議員からの発言

年金者組合から①75歳の医療費負担を1割から2割に引き上げることを許さない。最低補償年金の実現。②年金裁判は、不当判決が出され東京高裁での闘いになる③仲間づくりの

最低賃金10月2日より 時間額913円に改定

10月1日(金) J R 静岡県地下道で、10月2日より静岡県の最低賃金は913円となることの宣伝を行いました。

最賃ボスターは、昨年に続き「のん」さんのためか人目を惹き、横目で確認する推進。現役の労働者も年金者組合へ加入してほしい。11月30日(火)に、前進座が映画監督の山田洋次さんの脚本『百万石の恋』を公演する、文化活動の一環としてぜひ取り組んでください。

生協労連から「正規職員とパート職員の格差是正を求めていく。ユーコープは、静岡県・山梨県と神奈川県の生協が合同してできている。3県の最低賃金が違うことで賃金が違う。全国一律最低賃金制度が実現すれば格差問題は解決する」

西部地区労連から「雇用確保と労働条件改善組織拡大と若手組合の育成など目指してきた」「新型コロナの影響が特にタクシー業界に出ていた」「家庭ごみ有料化を考える会や浜岡原発永久停止裁判など取り組む」

自治労連から「21年度、秋季年末闘争の取り組み①コロナ関係で医療・保険所をはじめ人員が不足している。看護師さんも恐怖の中で働いている。病院の体制を改善しなくてはならない」

②人事院勧告の一時金の0.15%削減に反対の闘い。③組織拡大問題、会計年度任用職員は、劣悪な労働条件で働いているが組織がされていない。アンケートをとる人の姿が多く見られました。

シール投票「この最賃額にあなたは満足ですか?それとも不満?」を行い、回答は13名で全てが「不満」にシールを貼っていました。「低すぎる」「せめて1000円はない」という率直な意見を聞くことができました。

隣の神奈川県とは127円の差があることに「これで、東京・神奈川に人



最低賃金が2日より913円に改定されることと全国一律最賃制度を訴える松川県評事務局長



いよいよ総選挙!

10月19日公示、31日投開票
私たちの切実な要求を実現するため、必ず投票に行き、市民と野党の新しい政治へと転換させよう!!

取ったら労働組合が必要だと多くの人が答えている」と報告がありました。

特別発言「コロナ病棟スタッフが今伝えたこと」

「8月20日、静岡に緊急事態宣言が適用され、医療現場では、医師3名でドライブスルー外来を1日60名の患者を診察し、自宅療養をしている患者に、病院スタッフが毎日電話していました。看護師が、水分が欲しいと思っても、防護服を脱いで手洗いうがいしてから水分を取り、また防護服を着るため、脱水症

22年度役員		常任幹事	
議長	菊池 仁	黒田 貴子	
副議長	望月 史彦	竹内 光	
	深田 祐文	岡村 雄馬	
	塚原 一志	佐藤 芳弘	
	堀内 慶一	杉山 智昭	
	星川 千里	竹村 義人	
	積 哲也	富田 倫弘	
事務局長	松川 功	中村 富美子	
次長	野村 昭二	櫻井 友隆	
	神原 雅樹	増田 敦子	
常任幹事	市村 直之	小塚 隆久	
	浦田 浩幸	大庭 光治	
		森 栄司	
		笹ヶ瀬 浩人	
		女性部	
		青年担当	
		会計幹事	

状態になって頭が痛くて鎮痛剤を内服しながら働いている状態」「また、感染したらどうするかシミュレーションして欲しい。自宅療養や、自宅待機になるかもしれない。家に準備をしておいて欲しい」

「オンライン開催でなく皆の前で話ができる日を楽しみに頑張ります」と訴えました。

ローカルユニオン静岡が、労働相談の内容や取り組みについて発言し「県評として労働相談員の育成活動に取り組みしてほしい」と訴えました。

その後、提案された2022年度運動方針・大会宣言などの議案は満場一致で採択され、新役員を選出し、閉会しました。

はたらくみんなの 元気の出る集会

職場で起きているコロナ禍の実態を多くの方に知ってもらい、これからの社会や働き方について一緒に考えませんか!

日時: 2021年11月14日(日) 13:30~16:00

会場: 静岡労政会館3F

「ロッキースーパー大会議室」

コロナ禍でも つながりを大事に

第32回女性部定期大会

9月25日、第32回女性部定期大会をロッキースセンターとオンラインで開催しました。書面表決を合わせ12単組・42人の議員の参加でした。

増田敦子女性部長は「日本がセクハラ放置国となっているのは、男性による女性支配が文化のように根付いており、ポルノ業界の売

増田敦子女性部長は「日本がセクハラ放置国となっているのは、男性による女性支配が文化のように根付いており、ポルノ業界の売



増田女性部長＝25日、静岡市ロッキースセンター
構造的な差別に法的なメスをと訴える増田女性部長

楽しい時にこそ たくさん学びがある

教育全国署名静岡県スタート集会

9月11日、すべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願署名（教育全国署名）を元気に進めるための、静岡県スタート集会が開かれました。

深田高教組委員長から「小学校35人学級が標準法改正で実現。次は中学、高校に」とのあいさつの後、『デンマークに学ぶ』と題して元特別支援学校教員の吉田恵美子さんの講演があ

されている実態。医労連から「コロナ病床開設での人員配置が大変になっている」。

高教組から①ハラスメント②育児と出産③介護の3項目のアンケート回答から見える実態と今後の取り組み。

年金者組合からは、女性の年金額の低さは家事に追われ収入を得られないから感染対策で直接の話し合いが十分でない保育園での苦勞などの報告がありました。

部長のまとめの発言で「制約の多いコロナ禍の中でもつながりを大事にして活動していこう。初春のつどいで会いましょう」と締めくくりました。



デンマークでは教育費無料、返済不要の奨学金が安心して学べるという吉田さん

教育・福祉・医療は無料なので安心感を持って暮らし学ぶこと（学び直し）ができるようです。互いの考えを尊重し合って学んでいるというのも日本と違うところだとも。

集会には、「学生助けたいんじや」で活動している学生がリモート参加してくれました。家庭や子どもへの貧困に対する支援や学習支援など、日常の活動につ

静岡県憲法共同センター 「夏の学習会」

ジェンダー問題の本質を考えよう

9月4日、静岡市のあざれあで「夏の学習会」を開催しました。講演は山田美香先生（歯科医師）が「性同一性障害って何？『男』『女』戸籍のたった一文字の苦しみ」と題し話されました。

「料理は女がやるもの」ですか『女性だからお茶を出す』のですか『女の子はピンク、男の子はブルー』ですか。男女の賃金格差、女性の政治参加、女性の管理職の割合、これらもジェンダー問題です。また、日本のジェンダーギャップランキングは世界156か国中120位と低いのが現実です」と話されました。

性同一性障害について、次のように話され「多くの人は、身体が男性であれば自分のことを男性と認識し、身体が女性であれば女性と認識している。性同一性障害では、身体の性と心の性

いて紹介しました。また、同時にこのコロナ禍で、バイトができない、専門書や実習の服などにお金がかかると、学生が困窮状態にあり、その支援活動にも取り組んでいるとのことでした。

日本の教育の貧しさ、自己責任の押し付けなどが鮮明になり、教育全国署名の意義・必要性を確認し合った集会となりました。

集会には、「学生助けたいんじや」で活動している学生がリモート参加してくれました。家庭や子どもへの貧困に対する支援や学習支援など、日常の活動につ

職場の安全衛生を実現するために

静岡県安全健康センター No. 85

厚生労働省主催の「過労死等防止対策推進シンポジウム」が開かれます（11月は全国過労死防止月間）。厚生労働省は「過労死をゼロにし、健康で充実して働き続ける事の出来る社会へ」として「近年働きすぎやパワーハラスメント等の労働問題によって、多くの方の尊い命や心身の健康が損なわれ深刻な社会問題となっています」という認識を述べています。超儲け主義が過労死の背景にあることに厚労省は踏み込めない限界はあるのですが、基本的には正しい認識だと思います。基調講演を天笠崇氏が行います。天笠氏は代々

木病院精神科医ですが、その瞬間に労働者が理的に反撃することができず、緊急事態等になつた場合は開催要項が変わることがあります。

参加は無料ですが、参加申し込みが必要です。コロナ対策をしていいますが、緊急事態等になつた場合は開催要項が変わることがあります。

「過労死等防止対策推進シンポジウム」日時：11月4日（木）13時30分～15時30分（受付13時～）会場：静岡市民文化会館（大会議室）基調講演：「ハラスメントからくる労働関係疾患をなくすために」講師：天笠崇氏（静岡社会健康医学大学准教授）報告：過労死遺族の声尾崎正典氏（静岡過労死家族の会会長）

プラットフォーム労働の拡大

No. 74



静岡県労働研究所
9月16日、定例研究会が行われました。「拡大するプラットフォーム労働と岐路に立つ労働政治―日韓、欧米の労働組合動向比較―」と題して、龍谷大学の安周永氏（写真）が京都からオンラインで報告しました。

プラットフォーム労働という新しい労働提供の方式が拡大し、従来の労使関係に包摂されない労働者が急増しています。労働組合の

の企業別労働組合では、その対応が遅れています。特に日本で組織化が公表されているのはワーバライツユニオン（連合支援）だけであり、韓国の民主労総のサービス連盟が「プラットフォームで報告しました。新しい労働提供の方式が拡大し、従来の労使関係に包摂されない労働者が急増しています。労働組合の

※「プラットフォーム労働従事者」は委託された仕事に報酬を受ける契約を結んでいるため、労働法上の労働者に当たらず、仕事中にけがをしても労働災害とみなされず、補償を受けられなくなっている。

前進座創立90周年記念
山田洋次監督による舞台最新作！
『一万石の恋 裏長屋騒動記 愛の仮名手本篇』
日時：11月30日（火）
14：00開演（13：30開場）
会場：静岡市民文化会館
観劇料金：前売り5,000円 チケットは県評にあります

